

# つたぎわ



学校教育目標

わくわく学び  
いきいき挑戦する  
児童の育成

## PTA研修部活動をおして

研修部長

猛暑の中スタートした二学期も一ヶ月が経ち、ようやく秋風を涼しく感じ、運動をするのにも勉強をするのにも気持ちの良い季節となりました。保護者の皆様、地域の皆様には日頃より葛沢小学校の活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

本年度は、学校行事やPTA活動が、予定通り実施できていること、嬉しく思います。

十月一日(火)には、PTA教育講演会を開催しました。昨年に引き続き、NIT情報技術推進ネットワーク株式会社の松尾由香里さんを講師にお招きして、スマートフォンやSNS等インターネットの危険性や、安全な使い方について教えていただきました。お話の中には、普段の生活の中ではなかなか気づけていないことも多く、参加された方は自分自身の使い方を直すきっかけになったのではないかと思います。何も知らずに使っていると、危険にさらされることもあるということを再確認しました。五・六年生の子どもたちも、自分自身のこととして、身近で起こる危険について理解し、これからの生活の中に生かして欲しいと思います。私たちの生活はインターネットを切り離して考えることができません。安全に使っていくための情報を知ることができた貴重な時間となりました。

また、十一月十六日(土)に文化会館で行われる親子映画会など、親子で一緒に学び、考える機会があります。こういった会に積極的に参加し、子どもと向き合っていきたいです。

子どもたちが生き生きと成長できる環境作りを一緒にしていきませんか。引き続き、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

## 実りの秋、充実した学習活動をめざして

教頭

今年記録的な暑さが続いた初秋でしたが、近頃は朝夕めっきり涼しくなり、秋の訪れを感じる季節となりました。保護者、地域の皆様には、ますますご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

平素は、本校の教育推進に格別のご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、よく「○○の秋」と言われるように、秋は空気がさわやかに澄み渡って過ごしやすく「じつくり」と何かに取り組むには、最適の季節です。これから「大運動会」や「学習発表会」をはじめ、様々な学校行事が計画されています。また、各科の学習もより高度な内容へと進んでいきます。

これからの季節、過ごしやすいく気候と落ち着いた生活の中で、さらに充実した学習活動を展開していきたいと考えております。実りの秋、子どもたちの更なる成長をめざして、全教職員が共通理解のもと、一致協力して指導していきますので、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

また、学校より地域の皆様に次の二点についてお知らせをさせていただきます。

### ① PTAアルミ缶回収の廃止について

旧伊水小学校PTAでは、毎月第一土曜日にアルミ缶回収活動を実施してまいりました。また、旧都多小学校PTAでは、体育館横にドラム缶を設置して、各戸からの持ち込みという形で回収をしております。そして、葛沢小学校が開校してか

らも、PTA地区理事を中心に校区の皆様のご協力の下、この活動を継続してまいりました。しかしながら、児童数、PTA会員数の減少が年々進んできており、回収作業や運搬作業に苦慮している地区が多くなってまいりました。

そこで、PTA理事会で協議しました結果、来月より本活動を廃止することに決定しました。(旧都多小への持ち込みも含む。)

これまで、校区の皆様には多大なご協力をいただきましたことに厚く感謝申し上げますとともに活動の廃止についてご理解とご了承をいただきますようお願い申し上げます。

また、毎年五月のリサイクル活動(新聞、雑誌、段ボール、アルミ缶等の回収)については、今後も継続して取り組んで参りますので、引き続きご協力をお願いいたします。

### ② 葛沢小学校秋季大運動会の開催について

「第三回葛沢小学校秋季大運動会」を左記のとおり開催しますので、ぜひご観覧ください。ようご案内申し上げます。

記

一日 時 令和六年十月二十六日(土)

午前八時四十五分開会

※午前中のみ開催 雨天順延

二場 所 葛沢小学校 運動場

三 駐車場 旧伊水幼稚園前農道

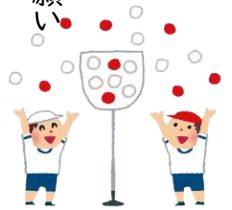
四 その他

◎プログラムについては、当日受付にて配布します。

◎テント設営については予定しておりませんので各自で熱中症対策をお願いします。

◎駐車場が十分にありませんので、なるべく乗りあわせをお願いします。

☆この件についての問い合わせは、葛沢小学校 教頭 村上までお願いします。(電話六五〇〇〇六)



## 10月の行事予定

- 15日(火) 交通立ち番 安全点検 SC来校
- 18日(金) 放課後チャレンジ教室
- 23日(水) お楽しみ読書 運動会リハーサル
- 26日(土) 秋季大運動会 (雨天順延)
- 28日(月) 振替休業日
- 29日(火) 4年生森林の探検隊
- 30日(水) 就学時健診・物品注文 ALT来校 3年生校外学習



## 11月の行事予定

- 1日(金) 交通立ち番 4年生森林の探検隊 歯科教室(2・5年) 放課後チャレンジ教室
- 6日(水) お楽しみ読書
- 8日(金) 1・2年生見学旅行 PTA本部役員会・理事会 放課後チャレンジ教室
- 9日(土) 伊沢の里文化祭(～10日)
- 11日(月) 集金日
- 12日(火) SC来校
- 14日(木) オープンスクール
- 15日(金) オープンスクール 交通立ち番 安全点検 放課後チャレンジ教室
- 16日(土) 連合PTAバレーボール大会
- 19日(火) ささゆり号来校
- 24日(日) 宍粟市ロードレース大会
- 27日(水) 学習発表会リハーサル
- 30日(土) 学習発表会





# 読書感想文 入賞作品

『愛と勇気をあたえた人々  
ナイチンゲール 人につくす喜びこそ生きる喜び』  
を読んで

## ナイチンゲール

四年

わたしはしょう来、かんごしになるのがゆめです。お

母さんにすすめられて「ナイチンゲール」の本を読みま  
した。ナイチンゲールは、自分のことをかえりみず、強  
い信念を持ってかんごや改かくのために働き、女せいの  
生き方を大きく変えました。また、ナイチンゲールかん  
ご学校を作り、かんごの土台をきずき、かんごしの仕  
事を立ばなしよく業としてかく立しました。ナイチン  
ゲールの強いせい神は、今日のかんごをささえる力と  
なって今も受けつがれています。

わたしが特に心に残ったことは、一八六〇年にロンド  
ンの聖トマス病院にナイチンゲールかんご学校が開か  
れたことです。この学校の目的は、一人前のかんごし  
を育てることだったので、見習い生には高いレベルが求  
められ、わずか十五人でスタートしました。わたしは、  
今の日本のかんご学校の生徒はもっと多いので、かん  
ご学校がスタートする時の少なさにおどろきました。  
見習い生の実習では、シーツのかえり方から包帯のまき  
方、ひるの使い方など、たくさんのお話を学びました。

わたしは「ひるの使い方」について調べたら、昔から病  
院で悪い血えきを取りのぞくために使われていたそう  
です。痒くなったり、血が止まらなくなったりしないの  
か気になりました。ナイチンゲールについて調べると、ナ  
ースコールやナースステーション、オーバーテーブルのせ  
つ置、かん気のためのまどなど、今の病院にも使われて  
いることがわかりました。ナースコールやかん気のため  
のまどがあるのは、当たり前だと思っていましたが、ナ  
イチンゲールが考えなかったら、今の病院にはなかった  
かもしれないと思いました。

最初はお母さんが「この人すごい」と教えてくれて、  
本当にすごいのかぎ問でしたが、病院を改ぜんしたり、  
世界で初めてかんご学校を作ったりしたナイチンゲ  
ールは、本当にすごい人だと感じました。これからかんご  
しになるためには、たくさん勉強しなければならな  
いので、がんばっていききたいです。



『ぼくはうそをついた』

を読んで

## 優しいうそから考えた広島のこと

五年

本屋さんで本を選んでいたら、この本のタイトルに  
目をうばわれました。「うそをついた」ってどんなうそ  
なのか気になって、本を読むことにしました。

主人公のリョウタは戦争で大事な家族をなくした

シングルおじいちゃんから戦争の話を聞いて、改めて自  
分の住む広島を見つめ直すお話でした。タイトルにあ  
ったうそとは、原爆でなくなった息子を探し続けてい  
るおばあちゃんが、リョウタを息子と思いこんで話しか  
けたとき、その息子のふりをしたというものでした。リ  
ョウタはおばあちゃんの息子はもういないと言いたかつ  
たけど、そのまま言えずおばあちゃんにうそをついた  
のです。私は、リョウタのうそは、優しいうそだと思  
いました。私が、ふだんうそをつくときは、おこられないよ  
うにしたり、自分が有利になるようにしたりします。  
でも、このうそは人のためのうそです。おばあちゃんは、  
息子に会えて本当にうれしかったと思います。やっと探  
し続けた息子と話せたから幸せだろうと思うと、心  
があたたかくなりました。

このお話は、実際に原爆で多くの人がげせいとなつ  
た広島がぶ台となっています。本では、若い人はどんど  
ん戦地に送られ、小学生も戦争のために働いたと書い  
てありました。私は、今五年生ですが、もし私がその時  
代に生きていたとしたら、こんなことしたくないと思っ  
てにげ出すかもしれません。家族とはなれるのも考え  
るだけで暗い気持ちになります。その時代ではそれが  
当たり前でその選たくしかなかったと思うけど、今で  
は家族とくらしで戦争におびえなくていい生活が当た  
り前に送れることがうれしいと思いました。私は、広島

にはまだ行ったことがありません。本を読むと、原爆ド  
ームや平和記念資料館のことが書いてあって、実際に  
見たいと思う気持ちとこわい気持ちがあります。で  
も、こわいけどちゃんと見て、戦争でなくなった人の思  
いや原爆のこわさを知って、家族や友達にも知らせる  
ことが必要だと思っています。いつか行く機会があれ  
ば、原爆のこわさからにげずに、しっかりと見て学びたい  
と思います。そして、一日も早く戦争のない平和な世  
界が来るように、自分にできることは何かを考え続け  
たいと思います。

## ありがとうございました

葛沢地区老人クラブの皆様と宇野自治会の皆様  
にお話になり、十月二日に稲刈りを行いました。朝早  
くから準備をしていただいたり、子ども達に稲の刈り  
かたや脱穀の仕方などを丁寧に教えていただいたりし  
ました。おかげで  
子ども達は貴重  
な体験をするこ  
とができました。  
本当にありがと  
うございました。

